

多摩市役所本庁舎建替市民フォーラム(基本計画編)
(令和 6 年 8 月 25 日・8 月 27 日開催)

— 実施報告書 —

令和6年 11 月

多 摩 市

目 次

1 目的.....	1
2 概要.....	1
(1) 内容.....	1
(2) 日時と場所.....	1
(3) 対象者.....	1
(4) 募集方法.....	1
3 実施結果	2
(1) 当日の流れと参加者数.....	2
(2) 意見交換の結果.....	3
(3) アンケートの結果.....	6
4 参考資料	13
(1) 当日配布資料：多摩市役所本庁舎建替基本計画（素案）	13
(2) フォーラム実施後のアンケートの調査票.....	32

1 目的

多摩市役所本庁舎建替基本計画の策定過程において、多摩市自治基本条例に基づく「計画策定への参画」として実施し、今後の基本計画の案づくりに活用するため、有識者による講演や意見交換等を通じて市民理解を醸成すること、市民意見を収集することを目的として実施しました。

2 概要

(1) 内容

市長あいさつ、市から「多摩市役所本庁舎建替基本計画（素案）」について説明、有識者から関連するテーマで講演の後、参加者との意見交換や質疑応答を行いました。

(2) 日時と場所

市民フォーラムは、日にちと場所を変えて、2回実施しました。

なお、8月31日に永山公民館ベルブホールで予定していたフォーラムは荒天の影響により中止しました。

- ① 令和6年8月25日（日）午前9時30分～午前11時 関戸公民館大会議室
- ② 令和6年8月27日（火）午後6時～午後7時30分 中央図書館活動室1
- ③ 令和6年8月31日（土）午前10時～午前11時30分 永山公民館ベルブホール（中止）

(3) 対象者

対象者は、市内在住の15歳以上の市民としました。

(4) 募集方法

市内在住の15歳以上の市民で無作為抽出した3,000人に郵送によりお知らせを発送したほか、市公式ホームページ及びたま広報などでお知らせして申込先着制で募集しました。

関戸公民館大会議室



中央図書館活動室1



3 実施結果

(1) 当日の流れと参加者数

2回の開催で50名の市民の皆さんにご参加いただきました。8月25日、27日の流れは次のとおりです。

日 時	①令和6年8月25日（日） 午前9時30分～午前11時	②令和6年8月27日（火） 午後6時～午後7時30分
場 所	関戸公民館大会議室	中央図書館活動室 1
参加者	市 民：27名 有識者：＜環境建築＞伊香賀俊治氏 （慶應義塾大学名誉教授）	市 民：23名 有識者：＜DX＞高橋邦夫氏 （総務省地域情報化アドバイザー、 合同会社 KU コンサルティング代表社員）
次 第	1 開会 2 多摩市役所本庁舎建替基本計画の素案の説明 3 有識者による講演 4 意見交換 5 閉会の挨拶	

(2) 意見交換の結果

市民の皆さんから出た意見は、次のとおりです。

①基本理念についてのご意見

要約	ご意見
職場の働きやすさ・生産性向上が必要である。	・職員が安心して安全な環境で働けることが仕事の生産性向上と良い成果につながるのとことだが、そのために何が必要と考えるか。
	・子どもたちが憧れるような働き方をしている職員の姿が描けると良い。
庁舎に対する将来のビジョンとはなにか。	・2024年の段階から2033年に庁舎竣工となった場合、今の中学3年生が22歳になったときに多摩市に入庁したいと思えるような庁舎にしてほしい。
	・市としてどのような本庁舎にしていきたいか。
	・建物については、50年後、100年後のことを考えて検討しているのか。我々がいなくなった後にも本当に使える建物としたいのかが分からない。
庁舎の建替に伴い、ソフトとハード、デジタル化と行政の在り方を検討する必要がある。	・建築物ばかり考えると箱モノ行政といわれかねないが、DXも危うい点がある。利便性、合理化のためのDXという発想だけではもったいない。
	・ソフトとハードの組み合わせや、デジタルとアナログの共存が大事である。
	・図書館ではデジタル書籍だけで図書館が成り立つだろうか。
	・アートや図書のデジタルの必要性はリアルになってきている中で、それらをアイデアとするのではなく、サイバー空間としての庁舎、行政の在り方を考えるべきである。
	・サイバー空間の考え方を先に構想して、それを具現化していくハードとしての庁舎という位置づけでもよいのではないか。
	・今のZ世代さらにその下の世代が実社会の現場に出ていくような時には、サイバー空間がリアル空間とどう紐づくかを考えることは当たり前となっている。それらをマルチに先取りしたプラン、構想、設計を試みても良いのではないか。
	・現実の空間とサイバー空間の両立や移行へのプロセス検討が重要である。海外でもドイツ、アメリカ等でその例があるため活用してほしい。
ハードよりもソフトを先行して取り組むべきである。	・ハードとソフトが混合しているが、まずソフトを先行して取り組むべきである。
	・器（ハード）とソフトがあっても意味がなく、まずはソフトから始めるべきである。

駅近機能の展開を見据えた取組が必要ではないか。	・中央図書館、パルテノン多摩出張所にはWi-Fi 環境は整っているが、関戸公民館や永山公民館（ベルブ永山）にはWi-Fi 環境がない。今後、本庁舎と駅近施設等を結び付けていくことにおいては整備が必要だと考える。
	・新庁舎に重点を置かれていて、出張所等は後回しにという感じがある。新庁舎の建て替えに併せて検討していただきたい。

②基本機能等についてのご意見

要約	ご意見
ユニバーサルデザインと障がい者への配慮が必要である。	・ユニバーサルデザイン等に関する記述について、耳が聞こえない、目が見えない障がい者に対する配慮をいただきたい。
	・耳の聞こえない方に関しては、窓口等に透明なスクリーンで文字が映し出される文字起こしのアプリ導入も検討いただきたい。
災害時含めた、デジタル化、DX の活用に対してどう考えているか。	・デジタルサイネージを充実させるのがよいのではないかな。
	・災害時でも情報が文字化されると良いと考えるが、そういった準備は考えているのか。
カウンターの一本化とあるが、カウンターがなくても業務ができるのではないかな。	・20 年前に書類提出のために来庁した当時、私から行くのではなく職員から私のところへ来るよう声をかければ、来てくれたことがあった。カウンターの一本化と説明されているが、この経験のようにカウンターがなくてもできることもあると考える。

③施設計画についてのご意見

要約	ご意見
本庁舎の構造は、どのように考えているのか。	・本庁舎建設中の CO2 削減について、コンクリート打設時の CO2 排出を考慮すれば、鉄骨造が望ましいと考えているのか。
	・木造免震で 1 万㎡を超える建物は少ないが、本庁舎を木造とすることも考えられるか。
本庁舎の規模は適切か。	・施設規模について延床面積が約 18,208 ㎡とあるが、何階建てを想定しているのか。
	・新しい本庁舎は、出張所と比べどれぐらいの規模となるのか。
	・人口が減るのになぜ新しい本庁舎の面積が大きくなるのか。

④事業計画についてのご意見

要約	ご意見
本庁舎の維持管理・運営には高いコストパフォーマンスが必要である。	・本庁舎建設後に 30、50 年と維持管理・運営していく際に経費削減ができるポイントを教えてほしい。(今の庁舎よりもコストパフォーマンスが良いなど)
整備費の増加に対して疑問を感じている。	・整備費が 123 億円から 170 億円を超えたことに対しては疑問が生じる。

⑤今後の進め方についてのご意見

要約	ご意見
リスクを踏まえた計画とすることが必要である。	・庁舎の建て替えにはリスクがあるため、計画段階でリスクを抽出することが重要である。
コミュニケーションと情報共有が必要である。	・ステークホルダーや利害関係者とのコミュニケーションをしっかりと行う必要がある。 ・中央図書館の例があるが、基本計画以降も情報発信を続けなければステークホルダーや市職員が自分事と捉えることができない。
庁舎建替の進展がとても遅い。	・2022年に庁舎建替の市民フォーラムがあったが、2年経った今も進展が遅くガッカリしている。 ・あまりにも時間がかかっていると感じている。 ・あと2年延びたと聞いて、不安を感じている。 ・他の事例ではすでに進んでいるが、多摩市は10年近く時間がかかっている。
基本計画と基本設計に時間がかかりすぎている。	・市役所本庁舎建替は建物の問題と思いがちだが、市役所の業務やデジタル化など新しい仕事のやり方にふさわしい建物を建てようとしているため、計画がまとまらず時間がかかっている。 ・基本計画の決定が10月とあるが、基本設計が来年にずれ込むのは遅すぎると感じている。 ・今年の下半期に基本設計を始められないのか。 ・基本設計に1年半もかかるのか。

⑥その他ご意見

要約	ご意見
庁舎建替の公共施設マネジメントに対する影響を懸念している。	・多くの市民が公共施設のマネジメントに興味を持っている。 ・市役所の建て替えが地域コミュニティに与える影響が懸念される。 ・公共マネジメントと庁舎の建て替えはどういう関係性があるか。
多摩市の魅力が少ないことが税収の減少などの問題につながっているのではないかと。	・市役所に限らない多摩市の魅力は一体何か。多摩市に魅力がないからふるさと納税をはじめとした税収が減るのではないかと。 ・税収を増やすために多摩市をどうしたらいいか考えるべきである。 ・多摩市は住みやすく、いいまちであるということを住んでいる市民が思うことが大切である。 ・多摩市自体に魅力がないことが、人口減少や税収減へつながる。
公共施設として高齢者などの利用者が使いやすいよう改善してほしい。	・公民館、コミュニティセンターを利用しているがかなり古く使いにくい。椅子がまず重く、収納するとき重ねる等軽々できない。軽量の椅子に交換する等の改善を求める。 ・利用者は年配の方が多いので利用者にやさしくないといつも感じている。

(3) アンケートの結果

市民フォーラム実施後に、参加者にアンケートにご協力いただきました。8月25日については、参加者27名のうち17名から、8月27日については、参加者23名のうち16名からご回答いただきました。両日の回答者33名の回答結果は次のとおりです。

問1 あなたの年齢をお答えください。

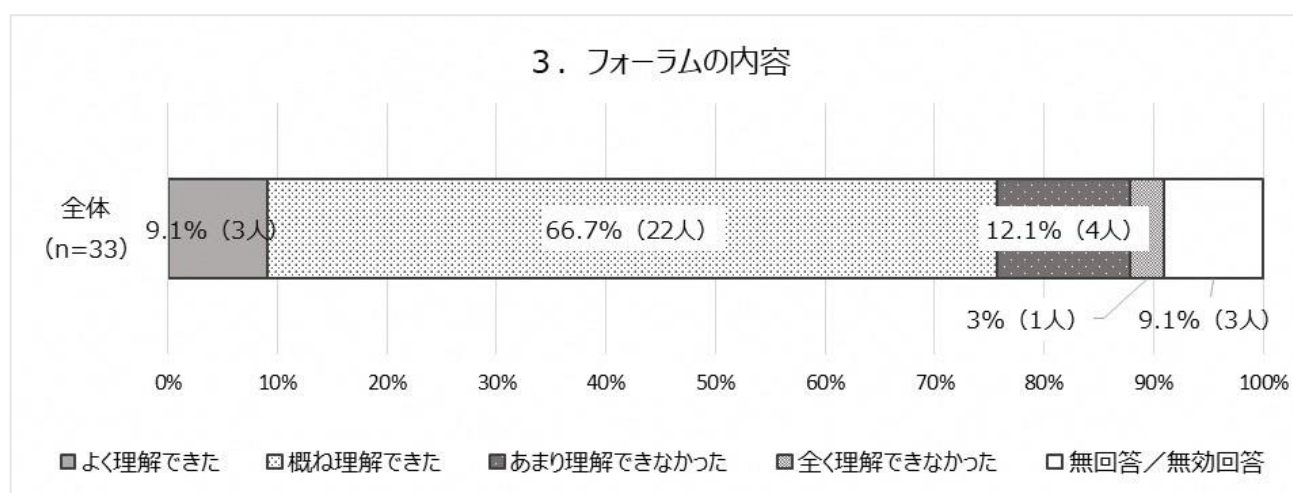
【年齢層】							(人)
10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
0	0	1	2	9	10	11	33

問2 あなたのお住いの地区をお答えください。

【居住地区】												(人)
関戸	連光寺	貝取	乞田	和田	百草	落川	東寺方	一ノ宮	桜ヶ丘	聖ヶ丘	馬引沢	山王下
4	2	2	0	0	0	0	1	0	6	2	1	0

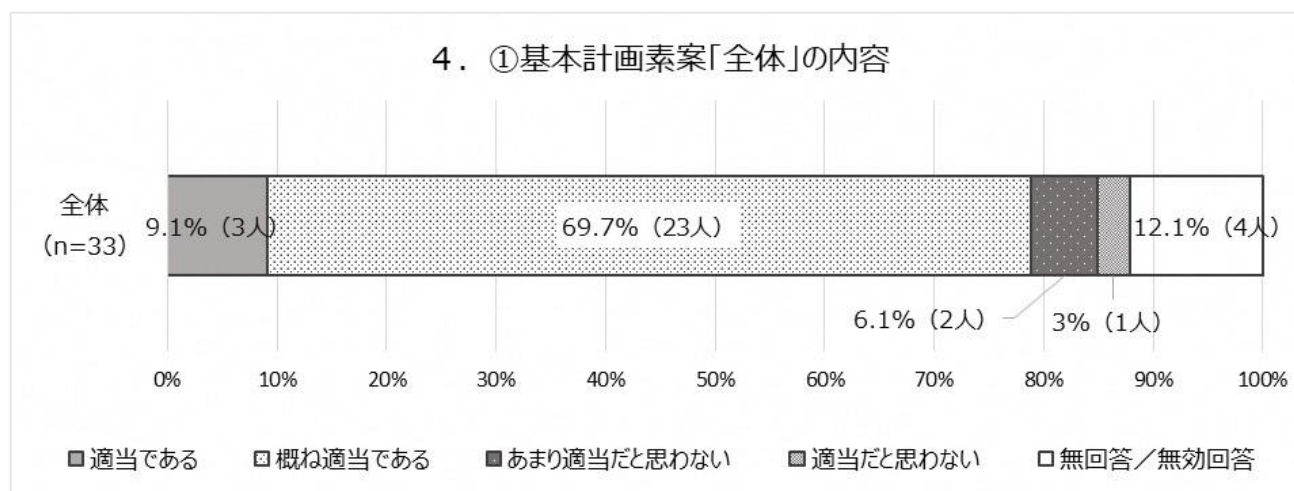
中沢	唐木田	諏訪	永山	鶴牧	愛宕	豊ヶ丘	落合	南野	市外	不詳	計
0	0	3	2	6	0	0	2	0	1	1	33

問3 本日のフォーラムの内容はいかがでしたか。



問4 基本計画素案の内容についてどう思いましたか。項目ごとに教えてください。

①基本計画素案の「全体」の内容について



(理由)

■「適当である」または「概ね適当である」と回答した方の理由

- ・ 2016 年度に関わらせて頂き、その後の経過を知りたいと思い参加をした。
- ・ 細かな点では検討が必要である。
- ・ 老朽化による建て替えに伴う、ユニバーサルデザイン対応、DX 化などを実施する事が理解出来た。

■「適当だと思わない」または「あまり適当だと思わない」と回答した方の理由

- ・ 10 年後に 827 人が一同に出勤して働く環境が続くとは思えない。
- ・ 判らない

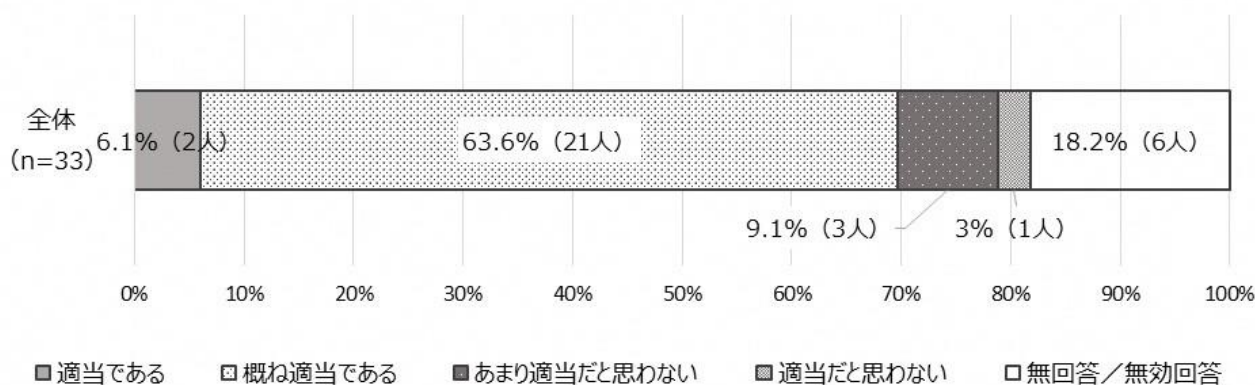
■無回答の方の理由

- ・ 一回ではわからないため。今後確認する。

問4 基本計画素案の内容についてどう思いましたか。項目ごとに教えてください。

②基本機能（市民サービス機能、防災指令拠点機能、行政事務機能、議会機能）の内容について

4. ②基本計画素案「基本機能」の内容



(理由)

■「適当である」または「概ね適当である」と回答した方の理由

- ・ 機能としては必要である。
- ・ 現在の庁舎 60 年、更に柔軟性の高い持続可能な本庁舎に期待する。
- ・ 市役所は駅から離れているため、どう拠点として機能させていくかが課題である。
- ・ 挙げられたことをいかに具体的に実現するのが重要である。
- ・ 防災、議会機能に関しては今ひとつプランの見直し、強化検討が必要かと思う。

■「適当だと思わない」または「あまり適当だと思わない」と回答した方の理由

- ・ 防災指令拠点について説明して欲しかった。
- ・ 市庁舎へのアクセスが、旧鎌倉街道が中心であり、災害時を考え、2～3 方向から大型車がアクセスできるようにしたほうが望ましい。
- ・ 判らない。

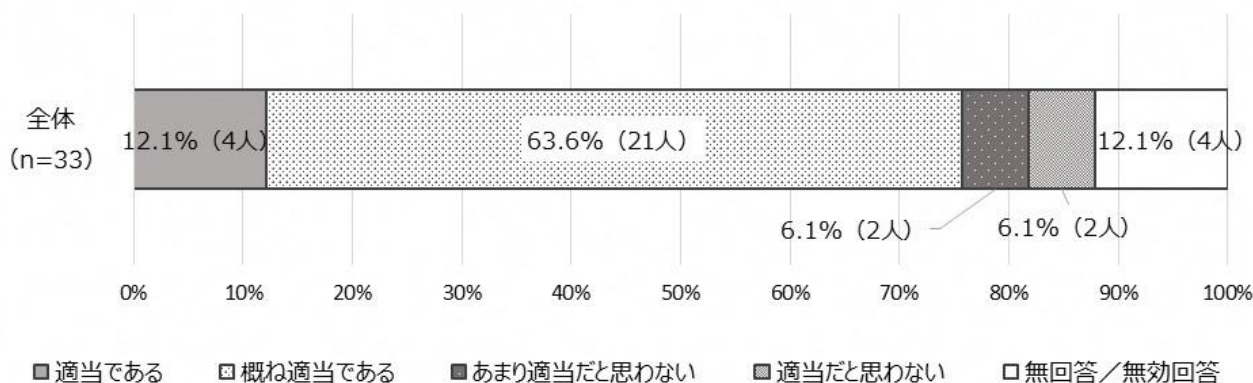
■無回答の方の理由

- ・ 一回ではわからないため。今後確認する。
- ・ 今日の説明では、？
- ・ 上記（基本機能の内容について）の説明ではなかったなので、何とも言えない。

問4 基本計画素案の内容についてどう思いましたか。項目ごとに教えてください。

③建物性能（環境性能、耐震性能、ユニバーサルデザイン、セキュリティ、維持管理性）の内容について

4. ③基本計画素案「建物性能」の内容



(理由)

■「適当である」または「概ね適当である」と回答した方の理由

- ・ CO2 削減のための新素材についての寿命について保証がない。冷熱サイクルや紫外線劣化など加速化試験結果と実力値の違いがある。
- ・ 災害時にも市民の安心・安全を第1に司令塔としての機能を期待する。
- ・ セキュリティに関しては、建て替えとは別に、ネット環境のセキュリティを強化し、市民情報の漏洩などのリスクを最小限にすべく取り組んで欲しい。

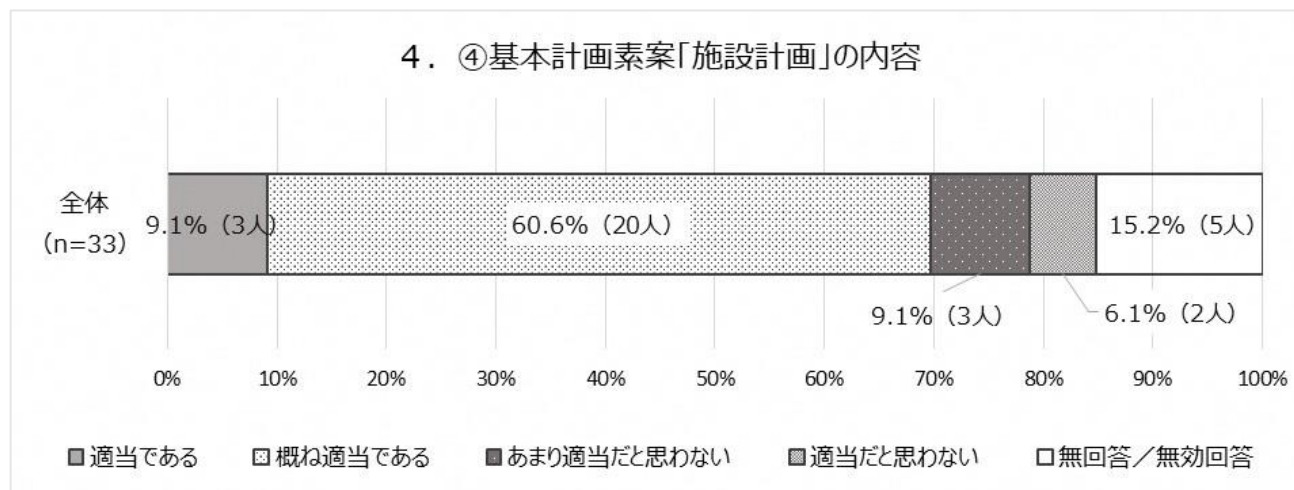
■「適当だと思わない」または「あまり適当だと思わない」と回答した方の理由

- ・ ホールライフカーボン削減を視野に入れた場合の具体策と費用は、マッチしているのかわからない。
- ・ 具体的な設計がないので。
- ・ 具体的内容を欠き、判断できない。

■無回答の方の理由

- ・ 専門的なことは分からない。
- ・ 一回ではわからないため。今後確認する。
- ・ 今日の説明では、？

問4 基本計画素案の内容についてどう思いましたか。項目ごとに教えてください。
④施設計画（規模、施設計画）の内容について



(理由)

■ 「適当である」または「概ね適当である」と回答した方の理由

- ・ 来庁者の安全で快適な歩行動線の確保。
- ・ 計画に関しては理解出来た。基本として市民が往訪しなくても済むサービスを提供するという事だったが、新庁舎の市民活用の面としてアクセスが非常に悪いため、多くの市民がリアルで活用出来るよう、職員の方々の企画力が問われるかと思う。

■ 「適当だと思わない」または「あまり適当だと思わない」と回答した方の理由

- ・ まだよく分からない。
- ・ 具体的な設計がないので。
- ・ 具体的内容を欠き、判断できない。

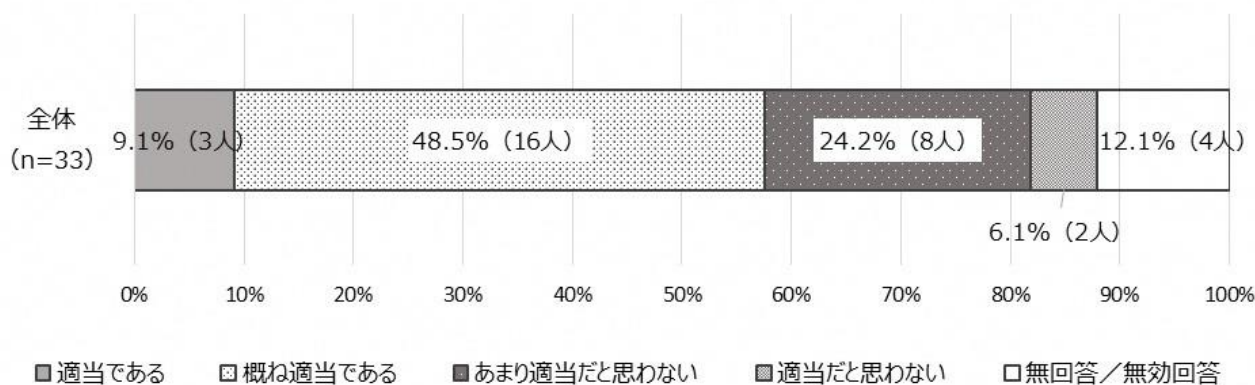
■ 無回答の方の理由

- ・ 一回ではわからないため。今後確認する。
- ・ 今日の説明では、？

問4 基本計画素案の内容についてどう思いましたか。項目ごとに教えてください。

⑤事業計画（事業手法とスケジュール、事業費）の内容について

4. ⑤基本計画素案「事業計画」の内容



（理由）

■ 「適当である」または「概ね適当である」と回答した方の理由

- ・ 市職員 市民との今後のコミュニケーションが続くことを希望する。
- ・ 概算事業費約 174 億円の試算、社会情勢の変化もあり、物価高騰などの影響も更に膨らむ可能性もあるかと思う。これからの 50 年を見据えてやむを得ないのではと思う。
- ・ やはりスピード感は遅いという印象である。更なる事業費の高騰を懸念する。

■ 「適当だと思わない」または「あまり適当だと思わない」と回答した方の理由

- ・ 高くなるのはしかたがないというのは、もう少し考えて欲しい。
- ・ 建替の目的を考えると、もっと早く進めるべきと思う。
- ・ だいたい分かったが具体的でない。
- ・ 意見にあった通り遅いと感じる。
- ・ さまざまな理由はあろうが、時間がかかりすぎ。災害が先に来てしまう。2030 年にはオープンさせたい。
- ・ やはり緊迫感が足りない。

■ 無回答の方の理由

- ・ 一回ではわからないため。今後確認する。
- ・ ホールライフカーボン削減を視野に入れた場合の具体策と費用は、マッチしているのかわからない。

問5 本庁舎建替や基本計画素案へのご意見があればご自由にお書きください。

調査票の最後に設けた自由意見欄には、4件のご意見をいただきました。

※パブリックコメントとして取り扱ったご意見については除いています

●ご意見

高齢者、障害者が使いやすければ、ほとんどの世代にとっても利便性は上がると思う。様々なことが改善されることはとてもありがたい。

「ワンフロア型」「ワンストップ型」は最も必要な点と考えていたので、大変期待している。その際、プライバシーに配慮する点において、高齢者は耳が遠いため、窓口対応の際に大声で話さなければならぬため、個人情報がもれている。そういう場面を目にすると、大変不安になる。そのようなことが起こらない窓口対応をお願いしたい。働く職員の方々にとっても、負担のない、両者にとってより良い市の中心となることを願う。

駅近機能の機能拡張についてスペースの拡大や移転の考えはあるか。

デジタル化も必要だが、DX 人材育成も必要かと思う。

設計段階でも市民に情報を出し参加ができるようにしてほしい。環境への配慮、将来維持管理にかかる費用、様々なことへのバランスを取るのは大変だろうが費用については変化することを周知させ市民が納得するようにしてほしい。

今の世の中デジタル化が進んでいるが、高齢で苦手な人を取り残さないサポート欠かせないことも大事かと思われる。

4 参考資料

(1) 当日配布資料：多摩市役所本庁舎建替基本計画（素案）について

※2回の開催（8月25日、8月27日）において、同一の資料を使用しました。

多摩市役所本庁舎建替市民フォーラム

多摩市役所本庁舎建替基本計画（素案）について

令和6年8月25日・27日・31日
多摩市

本日のご説明の流れ

- ① これまでの検討経過
- ② 基本計画（素案）について
- ③ 今後の予定

2

①これまでの検討経過



本庁舎A棟
1984（昭和59年）築
鉄筋鉄骨コンクリート造
地上4階 地下1階



本庁舎B棟
1969（昭和44年）築
鉄筋鉄骨コンクリート造
地上4階

3

はじめに

2022(令和4)年度 策定

「多摩市役所本庁舎建替基本計画」とは…

基本構想に基づき、新しい本庁舎の具体的な機能、施設計画、事業手法等の建設諸条件を明らかにするものです。

基本計画策定後は、2032(令和14)年度の供用開始を目標に、基本設計、実施設計、工事を進めていく予定です。

基本構想

本庁舎建替の必要性を明らかにし、新しい本庁舎の基本理念や基本方針など建替の基本的な考え方を示す

基本計画

基本構想に基づき、新しい本庁舎の具体的な機能、施設計画、事業手法等の建設諸条件を明らかにする

基本設計

基本計画を踏まえ、新しい本庁舎建物の配置や構造、基本的なレイアウトなどを作成する

実施設計

基本設計に基づいて、詳細な設計を行い、工事に必要となる設計図書を作成する

工事

設計図書に基づいて、新しい本庁舎を建設する

供用開始

4

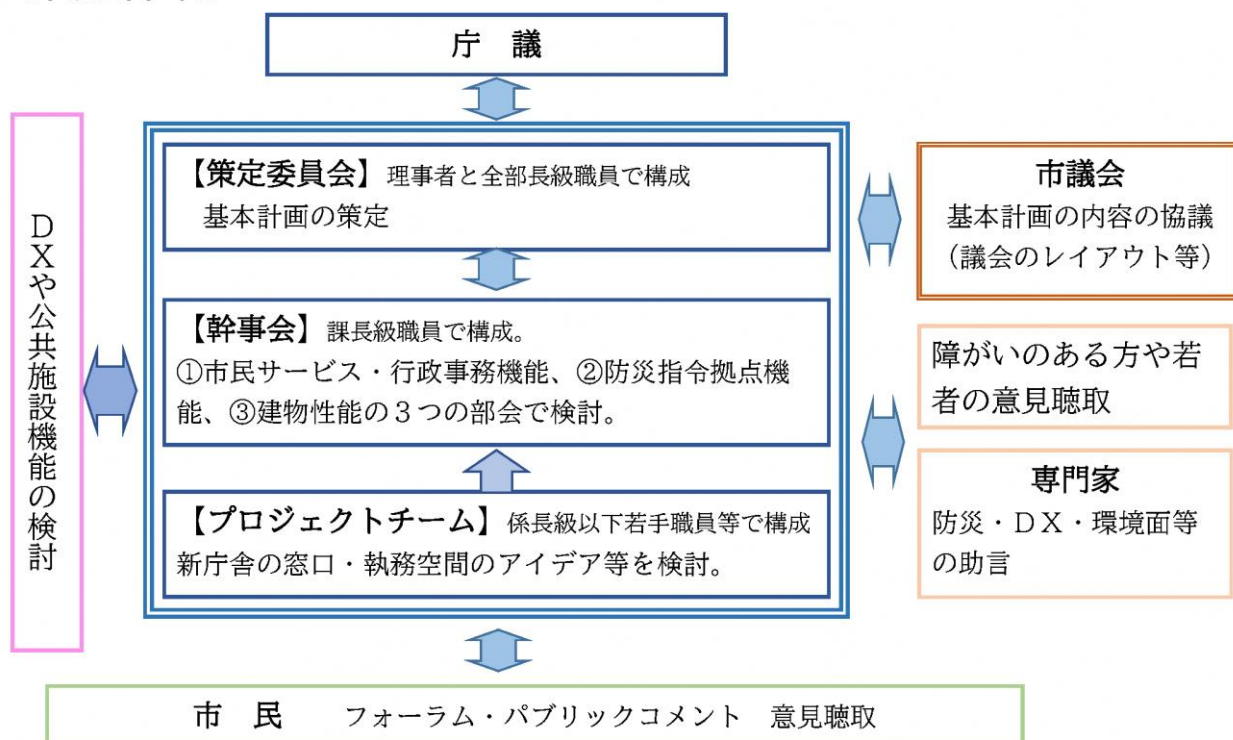
これまでの検討経過

1995(平成7)年度	● 本庁舎B棟耐震診断	
2016(平成28)年度	● 多摩市役所本庁舎のあり方検討委員会 報告 ● 多摩市公共施設の見直し方針と行動プログラム 更新	
2021(令和3)年度	● 多摩市役所本庁舎建替基本構想策定方針 決定 ● 多摩市役所本庁舎建替基本構想策定委員会 設置 2回開催 ● 多摩市役所本庁舎建替基本構想策定有識者懇談会 設置 2回開催 ● 多摩市役所本庁舎建替についての市民アンケート 実施	基本構想の策定
2022(令和4)年度	● 多摩市役所本庁舎建替基本構想策定委員会 7回開催 ● 多摩市役所本庁舎建替基本構想策定有識者懇談会 4回開催 ● 多摩市役所本庁舎建替についての市民フォーラム 開催 計4回開催 ● 多摩市政策情報誌vol.13の市内全世帯、全事業者への配布 ※多摩市役所本庁舎建替についての特集号 ● 多摩市役所本庁舎建替基本構想のパブリックコメント 実施 ● 多摩市役所本庁舎建替基本構想 策定	
2023(令和5)年度	● 多摩市役所本庁舎建替基本計画策定委員会 7回開催 ● 多摩市役所本庁舎建替基本計画策定委員会幹事会 14回開催 ● 多摩市役所本庁舎建替基本計画策定委員会職員プロジェクトチーム 6回開催 ● 障がい者団体ヒアリング 1回開催 ● 若者ヒアリング 2回開催	基本計画の策定

2024(令和6)年度も引き続き、庁内策定委員会・幹事会での検討を行うほか、各分野の専門家からの助言や、議会の「多摩市役所本庁舎建替基本計画特別委員会」(2023(令和5)年10月設置)で協議しながら、基本計画素案のとりまとめを進めてきました。

5

策定体制



6

議会における協議経過について

(令和5年10月3日「多摩市役所本庁舎建替基本計画特別委員会」設置)

令和5年6月21日	総務常任委員会
令和5年9月12日	総務常任委員会
令和5年10月3日	特別委員会
令和5年11月16日	特別委員会
令和5年12月18日	特別委員会
令和6年1月25日	特別委員会
令和6年1月29日	特別委員会 「議会エリア」についての議会案を決定
令和6年2月22日	全議員説明会
令和6年3月7日	特別委員会
令和6年6月20日	全議員説明会
令和6年7月25日	特別委員会

7

市民意見の把握について

▶障がい者団体ヒアリング

■実施日時

令和5年11月8日～11月30日

■ヒアリング方法

多摩市地域自立支援協議会にて基本構想の概要について説明し意見を収集した。

■ヒアリング結果

新しい庁舎におけるトイレ、案内表示、プライバシー配慮などへの意見や、今後の当事者意見の収集方法等についての意見をいただいた。

▶若者ヒアリング

■実施日時

令和6年1月10日、1月30日

■ヒアリング方法

多摩大学聖ヶ丘高等学校の協力のもと、探求学習の一環として、令和6年1月10日に事前学習、1月30日に庁舎見学を通じて意見を収集した。（生徒12名が参加、ワークショップ形式）

■ヒアリング結果

市役所の良いところ、良くないところ・改善提案、どんなところで働きたいかについて意見をいただいた。

8

専門家からの助言について

素案（草案段階）を説明し、助言を頂いた。

▶防災

中林一樹氏

（東京都立大学 名誉教授、明治大学 研究・知財戦略機構 研究推進員）

■助言を頂いた日

令和6年4月25日

■主な助言

- ・駅近の面積や職員配置、費用について記載すべき。
- ・本庁舎は災害時の司令塔であり物資を受け入れる場所ではない。災害時の動線・空間利用計画をシャドウプランとして設計しておくことが重要。
- ・駅近についても、災害時を想定した業務空間の設営を検討しておくことは重要。
- ・中間支援組織と連携がとれるスペースを対策本部近くに確保すべき。
- ・建築費だけではなくDXにどれくらいかかるのかを見込む必要がある。

▶環境建築

伊香賀俊治氏

（慶應義塾大学名誉教授）

■助言を頂いた日

令和6年4月30日

■主な助言

- ・CASBEEの2021年SDGs対応版を参考にしながら記述すると良い。
- ・カーボンニュートラルの実現を掲げるならば、CASBEEのLCCO2の項目での目標値も記載する必要がある。
- ・CASBEEのウェルネスオフィスについても記載することで提案者が考慮してくれる。
- ・国の動向から、これから新築する庁舎に関してはZEB Readyくらいはやっておかないと追いつかない状況。
- ・再エネはZEB Readyとは別の予算措置が必要。国の補助金が見込める分は再エネ活用に充ててよいなどのルールとその提示ができると良い。

▶DX

高橋邦夫氏

（総務省地域情報化アドバイザー、合同会社KU コンサルティング代表社員）

■助言を頂いた日

令和6年5月2日

■主な助言

- ・駅近で本庁舎と同レベルのサービスができるかが課題。すべてを遠隔やオンラインではなく、駅近は相談等の入り口というレベルでよい。
- ・デジタルが苦手な人を取り残さないためのサポートは絶対に必要。究極はアウトリーチ。
- ・早い段階から駅近の環境整備や試行に取組む旨の記述があってもよい。
- ・総務省「フロントヤード改革」がヒントになる。窓口を減らし、その分を市民の交流スペースなど開放部分にあてるなど。

9

②基本計画（素案）について



東庁舎
1994（平成6年）築
鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造
地上2階 地下1階



第二庁舎
2008（平成20年）築
軽量鉄骨造
地上2階

10

基本計画の目次

<策定の主なポイント>

基本構想で整理した「将来の市民サービスと市役所の姿」を実現するため、オンラインサービスや駅近機能など、市民サービスの展開の考え方を整理

基本構想で整理した4つの基本機能と、それらを支える建物性能について具体化

庁舎配置計画・動線計画、施設ゾーニング、設備計画、外観計画を整理

採用する事業手法を決定し、スケジュールを設定

1 基本計画の策定にあたって

- 1.1 本庁舎建替えのこれまでの検討経過
- 1.2 基本計画の位置付け
- 1.3 現庁舎の課題と建替えの必要性

2 基本理念

- 2.1 将来の市民サービスと市役所の姿
- 2.2 市民サービス展開の考え方
- 2.3 めざす本庁舎像

3 基本方針

4 基本機能等

- 4.1 基本機能
- 4.2 建物性能

5 施設計画

- 5.1 前提条件の整理
- 5.2 規模
- 5.3 施設計画

執務環境調査の結果を加味し、基本構想で整理した規模を精査

6 事業計画

- 6.1 事業手法とスケジュール
- 6.2 事業費

建設単価等を見直し、基本構想で整理した事業費を精査

11

1 基本計画の策定にあたって

現庁舎の課題と建替えの必要性

本庁舎建物
としての
課題

課題1 耐震性と防災拠点機能の不足
課題2 施設・設備の老朽化

本庁舎としての機能を
維持していくために…

市民サービス
提供上の
課題

課題3 狭隘な庁舎空間
課題4 行政のデジタル化の進展
などへの対応

よりよい市民サービスを
提供していくために…

新たな
課題

課題5 地球温暖化対策への対応

新たな社会の課題に
対応していくために…

建
替
え
が
必
要

12

2 基本理念

将来の市民サービスと市役所の姿

将来の市民サービスの姿

- デジタル化により、市民はパソコンやスマートフォンを使って、自宅や勤務先など好きな場所で、好きな時間にサービスが受けられるようになる。
- 出張所等、市民はより身近な場所でサービスが受けられるようになる。
- 本庁舎などでは、市民は専門的なサービスを受けるようになる。

将来の市役所の姿

- 出張所等でのサービスが充実し、それらが本庁舎と連携して市民サービスを提供している。
- 本庁舎は、出張所等と連携する“司令塔機能”を強化している。
- 本庁舎は、災害時にも行政機能を維持し、業務を継続するとともに、災害対応の指令拠点としての機能を備えている。

13

2

基本理念

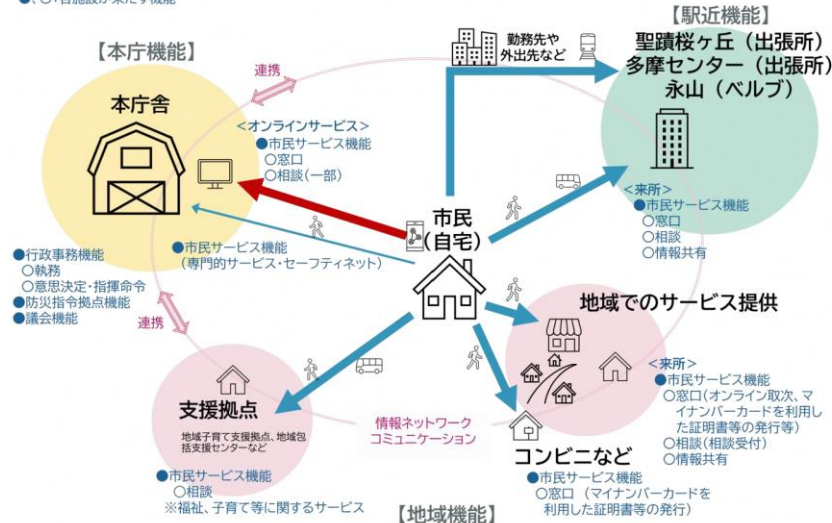
市役所全体の体制

- ① 駅近や各地域など市内各所でのサービスが充実し、
- ② 職員が多様な拠点で働くようになり、
- ③ 本庁舎がサービス拠点と連携して、それらが一体となって機能する市役所

これらを
「本庁機能」「駅近機能」「地域機能」
の3機能の役割分担・連携により展開

「本庁舎連携・拠点サービス充実型」

●、○：各施設が果たす機能



14

市民サービス展開の考え方

基本計画素案P14-16

いつでも・どこでも・スマートに！

- 職員が「提供する」のではなく、市民自身が「利用する」
- ライフスタイルに合わせて利用できる

オンライン

駅近

市民
各人の状況に応じて
選択できる

本庁舎

身近な場所で・安心・便利に！

- 身近な場所で手続きできる
- オンラインが苦手、機器を持たない方でも、サポートを受けながら安心して手続きできる
- 手続の仕方や相談先が分からないときに、本庁へ
- の取次なども含めてサポートが受けられる

誰にでも・どんなことでも・確実に！

- オンライン・駅近では対応できない手続き・サービスもここに来ればできる
- オンラインが苦手、機器を持たない方でも、サポートを受けながら安心して手続きできる
- オンライン等では不安がある方も、対面によって安心して手続き・相談できる
- 複雑な手続きや相談でも、少ない回数の来庁で完結できる

駅近機能について

聖蹟桜ヶ丘、多摩センター、永山の3駅で、4つのサービス形態を組み合わせる展開

●遠隔窓口

本庁舎職員とモニター越しにつながり、本庁舎と同じサービスを遠隔で受けられる窓口。



●リアル窓口

駅近施設の職員が対応・処理する窓口。

●オンラインサービスブース

駅近施設に設置された機器を使い、現場スタッフの操作サポートを受けながら、オンラインサービスを利用する窓口。



●自動交付機等

証明書自動交付機や税金収納機など機械によるサービス提供。

15

2 基本理念

▶ 基本計画素案 P17

めざす本庁舎像

市民の暮らしを支え 多摩市の安全を守る
拠点としての 持続可能な本庁舎

市民サービスを支える本庁舎

- ▶ 駅近機能などと連携して新しい仕組みでよりよいサービスを提供し、市民の暮らしを支えていきます。

災害時に市民とまちを守る本庁舎

- ▶ 災害時には、災害対応の指令拠点としての機能を確実に発揮し、市民とまちの安全を守ります。

柔軟性の高い持続可能な本庁舎

- ▶ 将来の変化に柔軟に対応でき、50年以上の長期にわたり使い続けることができる、未来に向けて持続可能な本庁舎を目指します。

16

3 基本方針

▶ 基本計画素案P18-20

- 市民サービスを支える施設に
- 災害対応の指令拠点としての機能を発揮する施設に
- DX推進による市民サービスの仕組みや働き方の変容を支える施設に
- 将来の人口減少や社会変化に対応できる柔軟性を確保し、シンプルで持続可能な施設に
- 財政負担に配慮しながら、機能性と経済性のバランスを重視し、ライフサイクルコストを低減する施設に
- 脱炭素化を推進するため、環境にやさしい施設に

17

4 基本機能等

4つの基本機能

市民サービス機能

誰にとってもわかりやすく安心して利用できる本庁舎、出張所等と連携し市民に新しい仕組みでサービス提供する機能の整備を目指します

- 1) 誰もが利用しやすい窓口
- 2) プライバシーに配慮した窓口
- 3) 快適な待合空間
- 4) わかりやすい案内
- 5) 司令塔としての機能
- 6) 災害時の市民サービス機能

防災指令拠点機能

災害時にも市民の安心・安全を守ることができる機能の整備を目指します

- 1) 災害時に迅速に活動できる防災指令拠点機能
- 2) ライフラインのバックアップ機能

行政事務機能

よりよい働き方・仕事の仕方を追求でき、職員のパフォーマンスが最大化される機能の整備を目指します

- 1) 効率的で快適な執務空間
- 2) フレキシブルで利便性高い会議室
- 3) リフレッシュルーム（休憩室）等の福利厚生機能

議会機能

「多摩市議会基本条例」に定める「市民の多様な意見を代表して議論すること」、「政策をつくること」、「市長等によるまちづくりを「監視及び評価」すること」、「市民によく見え、わかりやすく、市民が参画できる議会運営が行えること」という役割を実現する機能の整備を目指します

- 1) 議会エリア
- 2) 議場
- 3) 委員会室
- 4) 事務室

4つの基本機能を支える建物性能

●環境性能

省エネルギー化や再生可能エネルギーの活用 など

●耐震性能

原則免震構造とし防災指令拠点機能を保持 など

●ユニバーサルデザイン

利用者の立場に立った、十分な幅員の廊下、わかりやすいサイン、機能を分散したトイレ など

●セキュリティ

セキュリティエリアの設定、入退室管理、防犯カメラ設置 など

●維持管理性

汎用性が高くメンテナンスしやすい設備 など

18

4 基本機能等 ①市民サービス機能

目標

～誰にとってもわかりやすく安心して利用できる本庁舎、出張所等と連携し市民に新しい仕組みでサービス提供する機能の整備を目指します～

導入の方向性

①誰もが利用しやすい窓口

- 「ワンフロア型」と「ワンストップ型」の導入
- 「書かない窓口」の導入
- 多様な利用者に対応したカウンターの整備

②プライバシーに配慮した窓口

- プライバシーに配慮した窓口
- 適切な規模、数、配置の相談室

③快適な待合空間

- DXによる待たなくてよいサービス
- ゆとりある待合空間、カフェスペースの導入
- 利用者目線に立った待合空間

④わかりやすい案内

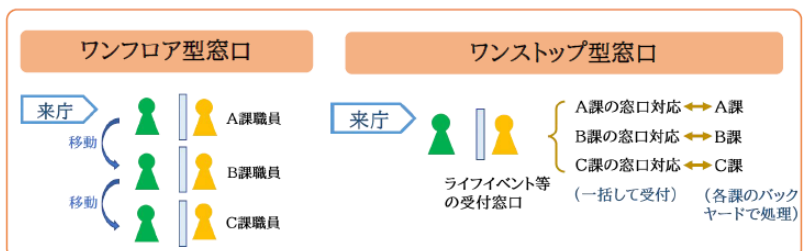
- 直感で視覚的にわかるサイン計画
- デジタル技術やコンシェルジュの活用

⑤司令塔としての機能

- オンラインサービスの提供や駅近施設と連携したサービス提供の司令塔として機能を発揮

⑥災害時の市民サービス機能

- 庁舎低層部で罹災証明発行や相談対応



19

4 基本機能等 ②防災指令拠点機能

目標

～災害時にも市民の安心・安全を守ることができる機能の整備を目指します～

導入の方向性

①災害時に迅速に活動できる防災指令拠点機能

- 迅速な情報収集・意思決定が可能な空間
- 東京都、自衛隊、消防、警察等関係機関やNPO等の民間団体と連携が取れる環境整備
- 災害対策本部事務局は災害時に直ちに機能移行できる範囲で平常時会議室等に活用
- 応援職員・関係職員の控室等として使用できる会議室等の整備
- 災害時におけるリフレッシュルーム（休憩室）の活用
- 避難所と連携するための情報通信ネットワークの確保
- 駅近機能における、罹災証明発行や住民相談などの災害対応

②ライフラインのバックアップ機能

- 非常用発電機の整備（災害対策本部室等確実な電力供給が必要な場所へ3日分）
- 受水槽と備蓄により災害時職員人数×3日分の上水を確保
- 下水管破断を考慮した汚水槽の設置
- 災害時優先業務にかかわる機能への空調の最低限確保

20

4 基本機能等 ③行政事務機能

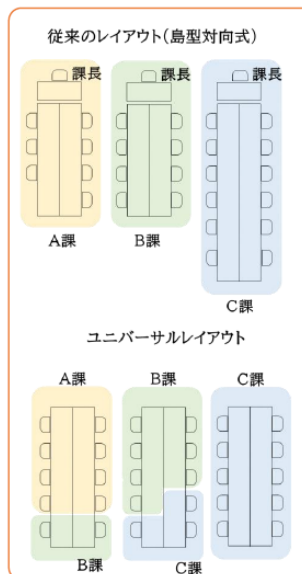
目標

～よりよい働き方・仕事の仕方を追求でき、
職員のパフォーマンスが最大化される機能の整備を目指します～

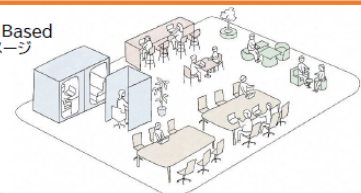
導入の方向性

①効率的で快適な執務空間

- ユニバーサルレイアウトの導入
- 適する課へのフリーアドレスの導入
- 見通しがよく開放的な空間と適切な動線の確保
- 文書や物品が少なく、配線などもすっきりした、快適な執務空間
- ABW（Activity Based Working）の考え方を取り入れた、多目的スペースの整備
- いつでも手軽に打合せできる小規模スペースの各フロアへの整備
- 本庁舎以外の場所で働く職員を支える司令塔としての本庁舎に必要な機能・環境の整備
- ウェルネスに配慮したオフィス計画



ABW(Activity Based Working)のイメージ



②フレキシブルで利便性の高い会議室

- 適切な規模・数の会議室等の確保
- 可動式間仕切りなどによる可変性の確保（災害時に必要な広いスペースの確保）
- 予約管理システム等の導入
- ICT機器等の設置
- 外の視線や音漏れを気にせず利用できるような設え
- セキュリティに配慮した動線・配置

③リフレッシュルーム（休憩室）等の福利厚生機能

- 災害復旧時の使用も想定したリフレッシュルーム（休憩室）の整備
- 給湯機能や飲食スペースの確保
- 売店、自動販売機、弁当販売等の機能の導入
- ロッカー及び更衣室の適切な配置

21

4 基本機能等 ④議会機能

目標

～「多摩市議会基本条例」に定める「市民の多様な意見を代表して議論すること」、「政策をつくること」、「市長等によるまちづくりを「監視及び評価」すること」、「市民によく見え、わかりやすく、市民が参画できる議会運営が行えること」という役割を実現する機能の整備を目指します～

導入の方向性

①議会エリア

- 行政エリアとは区画された位置に配置
- 会派室や委員会室等、必要な機能の近接配置
- 動線の分離などセキュリティの確保

②議場

- 視認性に配慮したフラットなつくり
- 空調効率と採光に配慮
- 傍聴しやすさに配慮したつくり

③委員会室

- 可動式間仕切りでつなげても使える2室を確保

④事務室

- 議会エリアの入口に配置
- 市民とやり取りしやすいカウンター機能を計画

⑤その他

- 会派人数の変化に対応しやすく、執務のできる議員控室
- 行政資料室と一体利用できる議会図書室
- 事務室に隣接し、行き来しやすい正副議長室
- セキュリティエリア内に会議室、トイレを設置
- セキュリティエリア外に相談室（市民等）、打合せコーナー等を設置
- 車いすでの利用、点字ブロックや補聴システム等の導入、子どもや外国人対応などに配慮
- 議会運営のDX化に適した施設・設備
- 議会に関する効果的な表示

22

4 基本機能等 建物性能

導入の方向性

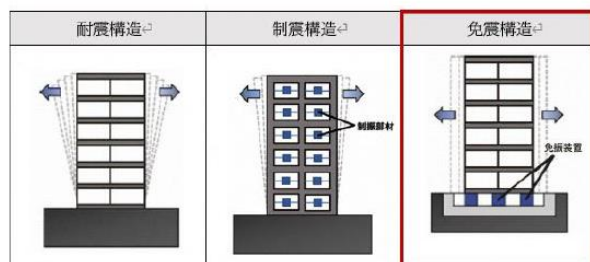
●環境性能

- 環境との共生を進める庁舎（脱炭素社会の実現に寄与し、持続可能な社会の構築に向けて先導的な役割を果たす）
- 省エネの推進（基準一次エネルギー消費量から50%以上の削減）
- 再生可能エネルギーの最大限の導入
- 資源循環や室内環境等の総合的な環境性能を評価するシステムであるCASBEEのSランクの取得を目標
- 建設時から解体時までを通じて排出されるCO₂の削減
- 多摩産材等木材の有効活用

●耐震性能

- 「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」の最高水準である「構造体Ⅰ類、非構造部材A類、建築設備甲類」を目標
- 防災指令拠点としての確実な機能保持のため、原則、免震構造を採用

CASBEEの評価分野の考え方



23

4 基本機能等 建物性能

導入の方向性

●ユニバーサルデザイン

- ・バリアフリー化や高齢者や障がい者への配慮による、すべての人にとって使いやすい本庁舎
- ・十分な幅員を確保した段差のない移動空間の整備
- ・執務室内の主要動線における車椅子が移動できる幅の確保
- ・バス停や駐車場から庁舎建物入口までのバリアフリー動線の確保
- ・使いやすさに配慮したエレベーター（ストレッチャーの搬送可能なサイズのエレベーターの設置検討）
- ・誰にとっても直感的でわかりやすいサイン（色彩やピクトグラム・外国語併記による案内表示）
- ・障がい者や高齢者、外国人など、すべての利用者を円滑に誘導できる計画
- ・高齢者、障がい者、子ども連れの方などに対応したトイレの整備
- ・親子で利用しやすい環境の整備（授乳室やキッズスペース）

●セキュリティ

- ・防犯対策や情報保護機能の強化
- ・重要度に応じたセキュリティエリアの段階的設定
- ・防犯カメラの屋内外への設置

●維持管理性

- ・柱・梁などの高耐久な構造体
- ・耐久性がありメンテナンス等もしやすい材料や工法の採用、維持管理費の低減
- ・汎用性が高く、維持管理や更新が容易な経済的に行える設備の導入
- ・変化に対応できる、柔軟性と可変性の確保

24

5 施設計画

規模

- 基本構想時の試算結果に、2023(令和5)年度の現庁舎の執務環境調査の結果を加味し、庁舎全体の想定規模は、**約18,300㎡**と設定します。
- 駅近機能を加味した規模は、約18,660㎡と設定します。
- 既存庁舎の活用について検討したところ、職員数に対応した床面積の確保及び日影規制の遵守等の観点から、活用は難しいとの評価に至りました。

25

5

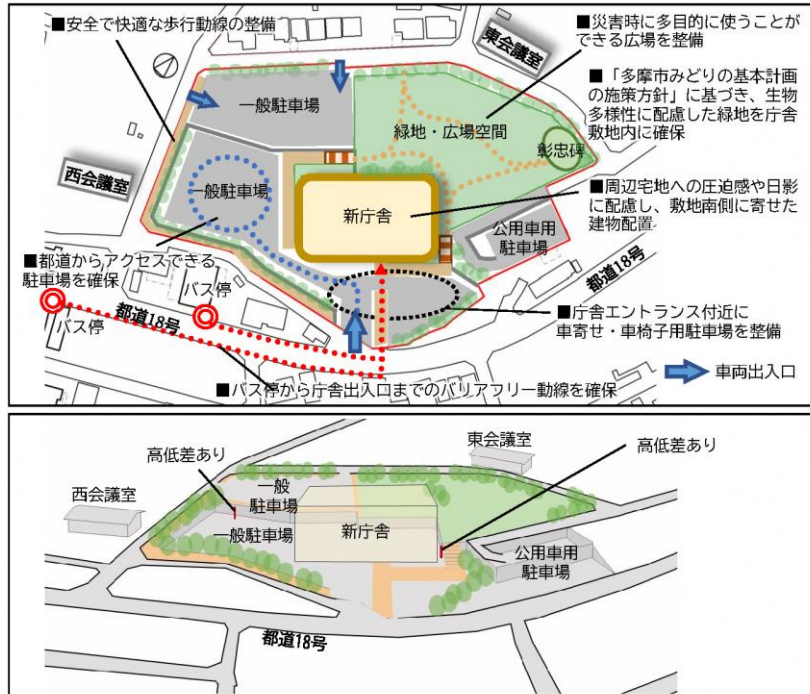
施設計画

庁舎配置計画・動線計画

基本計画素案P44-45

- 仮設庁舎を建てずに、現庁舎を使用しながら施工できる配置計画とします。
- 周辺への圧迫感や日影に配慮した敷地中央部の南側に寄せた配置とします。
- 来庁者や周辺住民の安全で快適な歩行動線を確保する動線計画とします。

平常時及び災害対応の拠点として、より効果的に機能を発揮していくために、面的整備事業の可能性を検討していきます。



26

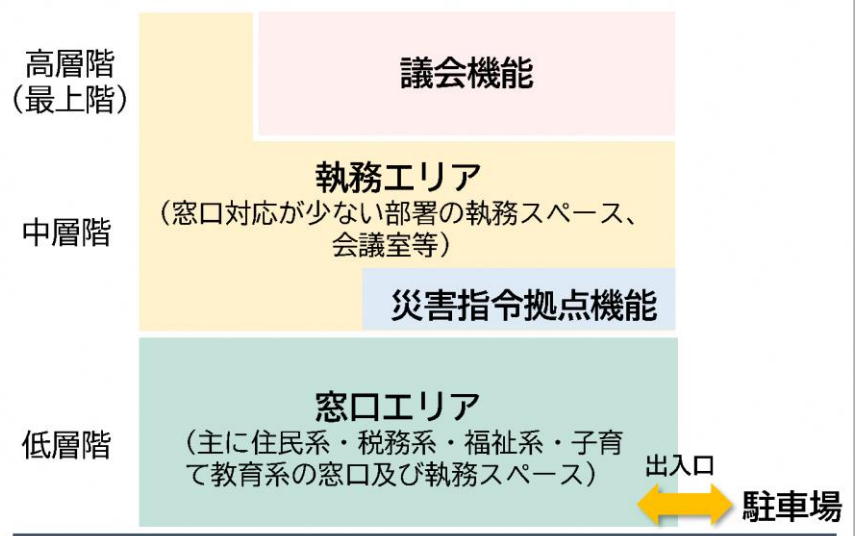
5

施設計画

施設ゾーニング

基本計画素案P46

- 低層階には、窓口エリアを配置し、市民の利便性を高めます。
- 中層階には、執務エリアと災害指令拠点機能を配置し、災害発生時の連携強化を図ります。
- 高層階(最上階)には、主に議会機能を配置し、独立性を確保します。



27

5 施設計画

設備計画

▶ 基本計画素案P47

- 人感センサーや高効率照明器具(LED照明等)により消費電力を抑制します。
- 空調熱源は、高効率熱源を採用します。
- Low-Eガラスの採用などの日射遮蔽や、外皮の高断熱化を行います。
- 敷地に見合った自然エネルギーの活用による空調負荷低減を目指します。
- 雨水を浸透させるための設備を導入します。
- 太陽光発電設備等再生可能エネルギーの導入の検討を行います。

28

5 施設計画

外観計画

▶ 基本計画素案P48

- 圧迫感を軽減するなど景観に配慮し、周辺環境や緑地と調和するデザインとします。
- 機能性、維持管理性を重視し、シンプルで華美でないながらも、市民に親しまれ誇りを持てるようなデザインを目指します。

29

6 事業計画

事業手法

基本計画素案P49-51

- PFI方式については、立地や庁舎の特性等から民間ノウハウの活用余地が少ないと考えられること、市の意向が設計に十分に反映されない可能性があることなどの理由から、本事業には適していないと判断しました。
- その上で、市民意向の柔軟かつきめ細やかな反映や、コスト抑制の観点から「**基本設計先行型DB方式**」を適した手法と判断しました。
- なお、建築の技術的知識を持つ専門家が市の立場に立って各種マネジメントの支援を行うCM方式(コンストラクション・マネジメント方式)などの発注者支援業務を活用します。

30

6 事業計画

スケジュール

基本計画素案P52

- 基本設計先行型DB方式による事業スケジュールは以下のとおりです。週休2日や建設の担い手不足の影響を加味したこと、土の搬出にかかる時間を見直したこと等により、基本構想時の想定より建設工事の期間が長くなっています。

		2024 (令和6) 年度	2025 (令和7) 年度	2026 (令和8) 年度	2027 (令和9) 年度	2028 (令和10) 年度	2029 (令和11) 年度	2030 (令和12) 年度	2031 (令和13) 年度	2032 (令和14) 年度	2033 (令和15) 年度
駅近機能	聖蹟桜ヶ丘駅 多摩センター駅 永山駅		【第0フェーズ】 自動交付機等を設置するとともに、 行政手続きのオンライン化や遠隔 窓口を試行しながら、行政サービ スの拡充範囲を見極めていく				【第1フェーズ以降】 大規模改修工事の実施時期等を踏まえながら、 状況変化に応じて段階的に 行政サービスの在り方を見直していく ※状況に応じて見直ししながら進めていきます				
本庁舎建替	基本設計 先行型 DB方式	基本 計画	基本 設計	実施 設計	解体 工事	建設工事				移 転	新庁舎 供用開始 既存庁舎 解体工事 外構 工事

31

6 事業計画

事業費

- 本庁舎建替の概算事業費は、**約174億円(消費税込み)**と試算します。なお、建設単価の見直しや各経費の見直しを行った結果、基本構想時の約123億円より想定事業費は上昇しています。
- 設計以降においてコスト縮減に努めるものの、社会情勢の変化等により変動する可能性があります。特に、近年は物価高騰の影響も大きく、動向に注意していく必要があります。

項目	金額(消費税込み)
建設工事費	約128 億円
設計監理費等	約12億円
造成・外構工事費 (配管等切り回し工事含む)	約18億円
解体費	約16億円
合計	約174億円

※設計監理費等は、調査測量費、設計監理費、CM委託費の合計。
 ※解体費は、A棟・B棟、第二庁舎、第三庁舎、東庁舎の解体の費用。
 ※移転、情報環境整備、備品購入などは、別途費用としてかかる。

32

③今後の予定

第三庁舎
1981（昭和56年）築
軽量鉄骨造
地上2階



西会議室棟
1986（昭和61年）築
軽量鉄骨造
地上2階



東会議室棟
1989（平成元年）築
軽量鉄骨造
地上2階

33

市民フォーラム

(関戸公民館)
8月25日(日)
(中央図書館)
8月27日(火)
(永山公民館)
8月31日(土)

基本計画素案について説明、市民の皆様の意見を収集

パブリックコメント

8月5日(月)
～9月4日(水)

基本計画素案について市民の皆様の意見を収集

庁内策定委員会 議会特別委員会

9月中旬

基本計画原案の検討

令和6年10月 基本計画の決定(予定)

34

パブリックコメントについて

※本日のアンケートをパブリックコメントとして提出することもできます。

■募集期間 令和6年8月5日(月)～9月4日(水)

■資料の閲覧場所

市役所本庁舎3階総務契約課、市役所第二庁舎1階行政資料室、中央図書館、多摩センター駅出張所、聖蹟桜ヶ丘駅出張所、永山公民館、多摩市公式ホームページ

■意見への記載内容

1. タイトル(多摩市役所本庁舎建替基本計画(素案)への意見)
2. 住所
3. 氏名
4. 意見本文

■意見の提出方法

1. 市役所本庁舎3階総務契約課に直接持参(代理人によるものも含む)
2. 総務契約課へ郵送(期間内必着)
3. ファクシミリ(042-339-1490)
4. 回収箱(行政資料室、中央図書館、多摩センター駅出張所、聖蹟桜ヶ丘駅出張所、永山公民館に設置)
5. 専用応募フォーム

■意見の取り扱い等

期間中にいただいた意見を受け、多摩市役所本庁舎建替基本計画(素案)を策定します。いただいた意見の概要や素案への反映状況、市の考え等につきましては、期間終了後、多摩市公式ホームページ等で公表します。原則として個別に回答はしません。住所、氏名以外は、そのままの形で公表する場合があります。個人が特定される内容は、意見本文には記入しないでください。

35

今後の進め方について

・多摩市行財政マネジメント計画・多摩市DX 推進計画に基づき、行政手続きのオンライン化、本庁まで行かなくていい窓口の仕組みなどの検討を進めていきます。

・本庁舎の建替えと並行して、駅近機能のあり方を検討し、新庁舎の竣工を待たず、できるところから始めていきます。

・基本構想に掲げためざす姿の実現に向けて、職員が一丸となりソフト・ハードの両面から新しい市民サービス・市役所づくりを進めていきます。

(2) フォーラム実施後のアンケートの調査票

市民フォーラム アンケート		多摩市 総務部 総務契約課						
本日は「多摩市役所本庁舎建替市民フォーラム（基本計画編）」にご参加いただきありがとうございます。今後の参考のため、アンケートへのご協力をお願いします。	スマホでも回答できます！ QRコードを読み取るか 以下のURLにアクセスしてください。 https://logoform.jp/form/4N4o/700388 回答は9月4日までをお願いします。							
								
1 あなたの年齢をお答えください。 1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上								
2 あなたのお住いの地区をお答えください。(市外の場合は自治体名をお願いします) (記入例: 関戸)								
3 本日のフォーラムの内容はいかがでしたか。 1. よく理解できた 2. 概ね理解できた 3. あまり理解できなかった 4. 全く理解できなかった								
4 基本計画素案の内容についてどう思いましたか。項目ごとに教えてください。 ① 基本計画素案の「全体」の内容について 1. 適当である 2. 概ね適当である 3. あまり適当だと思わない 4. 適当だと思わない 理由: _____ ② 基本機能(市民サービス機能、防災指令拠点機能、行政事務機能、議会機能)の内容について 1. 適当である 2. 概ね適当である 3. あまり適当だと思わない 4. 適当だと思わない 理由: _____ ③ 建物性能(環境性能、耐震性能、エネルギーデザイン、セキュリティ、維持管理性)の内容について 1. 適当である 2. 概ね適当である 3. あまり適当だと思わない 4. 適当だと思わない 理由: _____ ④ 施設計画(規模、施設計画)の内容について 1. 適当である 2. 概ね適当である 3. あまり適当だと思わない 4. 適当だと思わない 理由: _____ ⑤ 事業計画(事業手法とスケジュール、事業費)の内容について 1. 適当である 2. 概ね適当である 3. あまり適当だと思わない 4. 適当だと思わない 理由: _____								
5 本庁舎建替や基本計画素案へのご意見があればご自由にお書きください。								
この意見をパブリックコメントとして提出する場合は、□にチェックの上、お名前とご住所をご記入ください。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 40%; vertical-align: top;"> ☐ パブリックコメントとして提出します ・お名前、ご住所の記載が必要です ・ご意見は公表されます(お名前、ご住所は公表されません) ・市は、ご意見に対する考え方を回答(公表)します </td><td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;"></td><td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px;"><table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 30%; padding: 2px 5px;">お名前</td><td style="border-bottom: 1px solid black; width: 70%;"></td></tr><tr><td style="padding: 2px 5px;">ご住所</td><td style="border-bottom: 1px solid black;"></td></tr></table></td></tr></table>		☐ パブリックコメントとして提出します ・お名前、ご住所の記載が必要です ・ご意見は公表されます(お名前、ご住所は公表されません) ・市は、ご意見に対する考え方を回答(公表)します		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 30%; padding: 2px 5px;">お名前</td><td style="border-bottom: 1px solid black; width: 70%;"></td></tr><tr><td style="padding: 2px 5px;">ご住所</td><td style="border-bottom: 1px solid black;"></td></tr></table>	お名前		ご住所	
☐ パブリックコメントとして提出します ・お名前、ご住所の記載が必要です ・ご意見は公表されます(お名前、ご住所は公表されません) ・市は、ご意見に対する考え方を回答(公表)します		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 30%; padding: 2px 5px;">お名前</td><td style="border-bottom: 1px solid black; width: 70%;"></td></tr><tr><td style="padding: 2px 5px;">ご住所</td><td style="border-bottom: 1px solid black;"></td></tr></table>	お名前		ご住所			
お名前								
ご住所								
ご記入いただいた個人情報は、厳重に保護・管理します。								
アンケートへのご協力ありがとうございました。								